

答申案該当ページ	意見	修正(案)
P16	介護現場での訪問介護において、一人住まいの男性のところを訪問してセクハラを受けるといふ深刻な問題があるため、対応策をいれていただきたい。	(6) 職場におけるハラスメントの防止対策の推進で、 <u>「④介護現場で働く人が、利用者や家族から受けるセクシュアル・ハラスメントやパワーハラスメントに対応するため、厚生労働省が作成した介護事業者向けの対策マニュアルの周知に努めます。」</u> の記載を追加
P22	県の男性職員の育児休業について、目標を数値化していただきたい。	男性県職員の育児休業取得率を「 <u>2022年度の目標値30%</u> 」の記載を追加
P28	「リーダー」という言葉がたくさんあって、わかりにくい。	※素案では、国際的な見識を備えた女性リーダーや地域活動リーダー、女性スポーツリーダーとなる人材を養成します。と「リーダー」の言葉がたくさん使われていたため、 <u>「幅広い分野において女性リーダーとして活躍できる人材を養成します。」</u> との記載に変更した。
P40	小さい頃からの性教育について、教育委員会と連携してほしい。	(2) 若年者の妊娠等困難を抱える女性等への支援 ②学校教育において、性的成熟に伴い自分の行動への責任感や、異性を理解したり尊重したりする態度が必要であることへの指導を行い、妊娠・出産について、生徒が正しく理解できるようにします。の記載に加えて、 <u>④に「思春期における性に関する悩み、からだやこころの悩みについて、安心して相談できる相談窓口の周知を図ります。」</u> の記載を追加
P40	ひとり親家庭等、困難を抱える方たちへの支援(就労、保育、教育等)について考えてほしい。	「 <u>ひとり親家庭等自立促進計画</u> 」に基づき、ひとり親家庭それぞれの様々な課題に対応し、総合的・包括的な支援を行うとともに、相談体制を充実・強化することの記載を追加
P45	同和問題等に加えて困難な状況にある女性への支援策について、項目がほしい。	「 <u>「女性であることで複合的に困難な状況に置かれている人々への対応</u> 」の項目を追加し、啓発を行うことや、必要な支援が行えるよう、国、市町村、各関係機関との連携を図る。」の記載を追加
P53	小学校の時から教育(道徳)をもっと行うべきでないか。	主要課題10 男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実の (2) 子どもにとっての男女共同参画の推進で、 <u>「人権尊重を基盤とした男女平等意識の育成を図るための教育の充実と、学校、家庭、地域が連携し、地域ぐるみで教育に取り組む環境づくりを推進する」</u> 旨の記載に改めた。
	県民にわかりやすい表記や説明を加えてほしい。	印刷配布する際に、巻末に用語解説を添付する予定
	計画のPRの仕方を考え直すこと	
	経営者に訴えるための別のパンフレットの作成が必要	ご意見を踏まえて、経営者等への周知や効果的なPRを検討していきたい。
	それぞれのターゲットに対してわかりやすい資料を作ることが重要。	